

Contents

- **特集** 上越市地域福祉活動計画…②
- 平成31年度
上越市社会福祉協議会事業計画…⑤
- 住民福祉レポート、
活動レポート地域でキラリ!…⑧
- 善意の寄付に感謝を込めて ほか…⑨
- 平成30年度上越市社会福祉協議会会費
協力団体…⑩
- 平成31年度赤い羽根共同募金
助成金公募のご案内…⑫



中郷区 懇談会

春日区 懇談会

安塚区・浦川原区・
犬島区 合同懇談会

柿崎区 懇談会

めぐりんからの一言!

ふだんの
くらしを
しあわせに

上越市社会福祉協議会
キャラクターめぐりん

各地区で行われた地域懇談会の様子です。懇談会では、皆さんから「こんな地域になればいい」、「こんな地域にしたい」という思いをお聴きする機会となりました。

さて、皆さんの声を聴きながら、「地域ぐるみ」で進めていく福祉の取組をまとめたものは何か？詳しくは、特集ページを見てね!

直江津区 懇談会

集 特 上越市地域福祉活動計画



みんなで力を合わせ、笑顔あふれる地域づくり

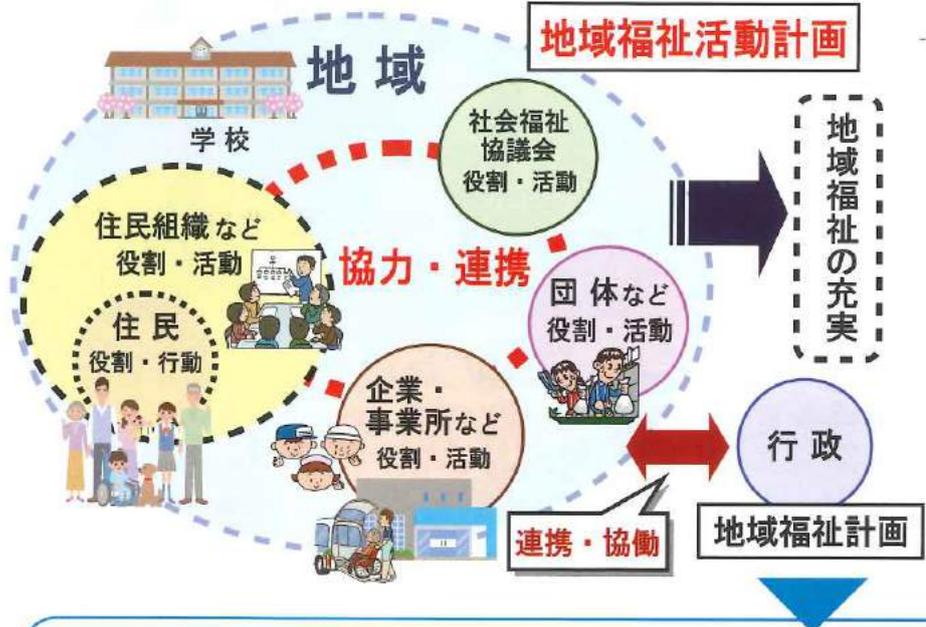
地域福祉活動計画とは…

人口減少や少子高齢化、核家族化が進み、生活スタイルや働き方の変化などがみられる昨今、生活上の課題も様々で複雑化しています。

住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるためには、公的なサービスの利用だけではなく、地域で一緒に暮らしている様々な個性や価値観を持つ人たちがお互いを認め合い、協力し合う地域社会をつくる必要があります。

地域福祉活動計画は、地域懇談会などで皆さんの声を聴き、住民組織・企業・団体などの意見交換を行いながら、地域で主体的に進める取組などを整理し、関係機関や団体などの協力体制により、「地域ぐるみ」を進めていく福祉の取組をまとめたものです。

地域福祉活動計画は、地域の皆さんが主役となって取り組む計画ですが、行政や社協などの計画や取組と連携・



協働して共に進めていくことにより、「地域福祉」の充実につながっていきます。

- 社会福祉法第 107 条に基づき策定する行政計画
- 健康福祉に関連する各種計画の上位計画で、福祉関係施策を総合的に推進するための理念計画

皆さんから「こんな地域になればいい」「こんな地域にしたい」という多くのご意見をいただき、その想いとキーワードを整理して基本理念を定めました。

本念 基理
みんなで力を合わせ、笑顔あふれる地域づくり

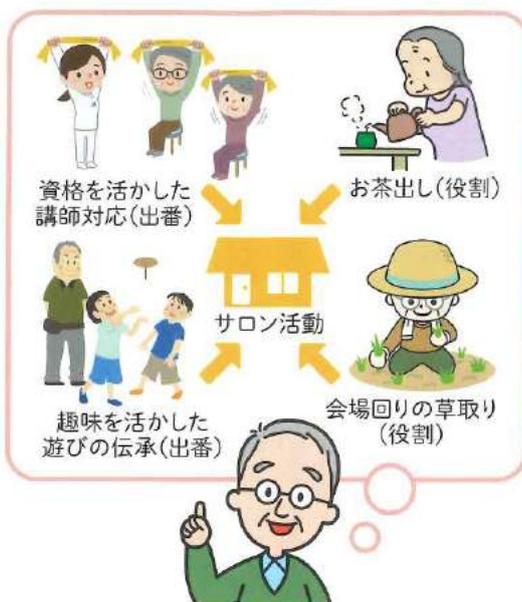
上の図のように、地域を構成する住民や組織、団体などが協力し合って、地域の課題や生活上の問題解決に向けて取り組んだり、様々な地域活動に参加したりすることで、一人ひとりが「しあわせ」を感じながら、笑顔で暮らし続けることができる地域にしていくということを基本的な考え方としています。

この基本理念を実現していくための基本目標を定めました。

基本目標
誰もが自分の出番や役割に気づき、思いやりの心で支え合い、自分らしく暮らし続けることができる地域をつくる

誰もが自分の持っている力を活かし活躍する場面（出番）があることや、出番はなくても期待される事柄・行動（役割）があることに「気づく」ことが大切です。「気づき」から「行動」につながり、思

いやりの心を持って支え合うことにより、自分の状態がどう変わったとしても、自分らしく暮らし続けることができる地域がつくられていきます。



実施方針と重点項目

基本目標を達成するための目指す方向を、「意識を育む」、「人をつくる」、「仕組をつくる」、「活動に取り組む」という4つの実施方針に整理し、それぞれの実施方針に基づいて取り組む「重点項目」として、地域の皆さんや地域に関わる組織、団体などが共に進めていく具体的な内容をまとめました。

できることから始めて、「笑顔あふれる地域」をつくっていきましょう。

実施方針 4

誰もが主体的にふれあいや支え合いの活動に取り組もう

重点項目

- 1 支え合い活動の推進
- 2 交流の場づくり

- 子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる交流の場をつくる

取組の例

- ご近所で気がかりな人や困りごとを抱えている人がいたら、声をかけたり話を聞いたりする

実施方針 3

誰もが暮らしやすい地域づくりを進めるために、みんなが協力し合う仕組をつくろう

重点項目

- 1 生活圏域の中で一人ひとりがつながる仕組づくり
- 2 地域住民や地域の様々な関係団体がつながる仕組づくり

実施方針 1

誰もが地域や生活の課題に目を向け、思いやりの心を持って関わり合い、「暮らしやすい地域にしていこう」という意識を育もう

重点項目

- 1 地域をより深く知るという意識を育む
- 2 地域で一緒に暮らしていくという意識を育む

- 向こう三軒両隣であいさつや会話をする機会を持つ

取組の例

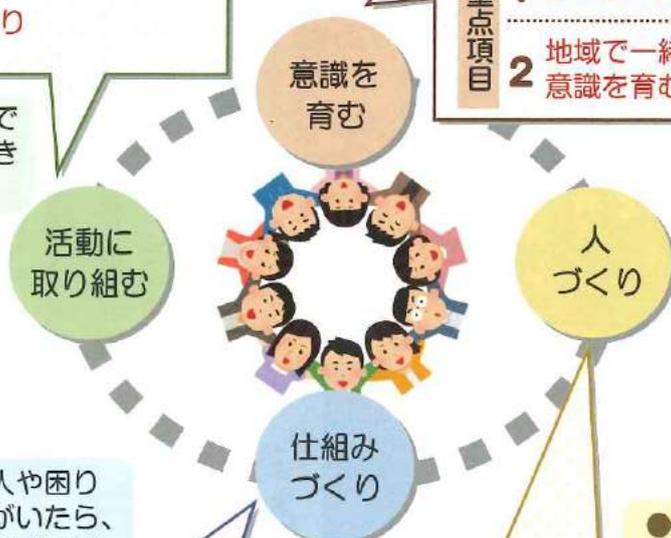
- 自分の趣味や特技などを活かし、地域活動に参加・協力していく

実施方針 2

誰もが自らできることに取り組み、地域のために個々の力を活かせる人をつくろう

重点項目

- 1 地域の中で自分のできることに取り組む人づくり
- 2 リーダーを担える人づくり



○ミルジャム

・種類は豊富。素材の味を生かした美味しいジャムです。

計画の推進に向けて

この計画を着実に、そして実効性を高めて推進していくために、次の内容に取り組みます。

計画の周知

地域の皆さんや各団体等が計画の内容を理解し、主体的に取組を進めることができるよう、計画の周知を図ります。

■ 計画の概要版を様々な機会に配布していきます。

■ 計画に関する講演会等を実施していきます。

■ 上越市社協のホームページや社協だよりで周知していきます。

■ 地域での説明会を実施していきます。



計画書は上越市社協ホームページでご覧いただけます。

地区福祉活動計画の策定

地域の課題や状況はそれぞれ異なるため、地域に必要な独自の取組を考え、実践していくために、地区地域福祉活動計画の策定を進めます。

■ 28の地域自治体を基本的な範囲として、計画期間（4年間）の中で地域懇談会などを実施しながら、地区地域福祉活動計画の策定に取り組みます。

上越市社協の支援体制

上越市社会福祉協議会は、この計画を推進していくために地域での活動や取組への支援を行います。

■ 地域懇談会などの実施により、地区地域福祉活動計画の策定を支援していきます。

■ 福祉の専門職として、福祉活動に関する相談に対応します。

■ 福祉活動を安定的に実施していくため、助成金などの交付や活動資金を確保するための情報提供などを行っています。



地域福祉講演会

参加無料

上越市のこれからの地域福祉について考える講演会を開催します

「上越市第2次地域福祉計画」と「上越市地域福祉活動計画」に関する講演とディスカッションを通じ、誰もが安心して暮らせるよう、みんなで支え合う地域づくりを進めるために、地域の中でどんなことができるか考えてみましょう。

地域福祉計画、地域福祉活動計画について

講演



【演題】できることから始める地域における支え合い
【講師】新潟医療福祉大学 社会福祉学部 青木 茂 准教授
※上越市地域福祉計画策定委員長
・専門は「地域福祉論」、「福祉教育・ボランティア学習論」など

地域における取組事例発表・事例を基にしたディスカッション

【発表】中郷区住民福祉会

【コーディネーター】新潟青陵大学 福祉心理学部
李 在権 (イジロク) 准教授
※上越市地域福祉活動計画策定委員長
・専門は「地域福祉論」、「公的扶助論」など



と き 5月11日(土) 午後2時～4時

会 場 リージョンプラザ上越 コンサートホール

対 象 者 どなたでも参加いただけます

申 込 先 上越市福祉課
(☎025-526-5111/FAX025-525-5157)
上越市社会福祉協議会
(☎025-526-1515/FAX025-526-1230)まで。

要約筆記、手話通訳あります



○ミルクロッケ (ミルク)

・妙高山麓のじゃがいもを使ったほくほくコロッケです。

平成31年度 上越市社会福祉協議会 事業計画

7つの重点項目

1 地域住民と共に「地域福祉活動計画」を実践

平成30年度に策定した「地域福祉活動計画」がそれぞれの地域で実践されるよう、計画の周知や「地区地域福祉活動計画」の策定支援など、地域住民と共に計画の実現に向けた取組を進めていきます。

4 理念の共有による組織体制の強化

法人理念のもと、進むべき方向性を共有しながら一体感を持って事業に取り組みます。

また、職員一人ひとりが成長できるように、人材育成研修を実施していきます。



2 必要な福祉サービスの供給と良質なサービスの提供

必要とされる福祉サービスが提供できるよう、計画的な職員採用による人財の確保を図ります。

また、職員のスキルアップ研修やリスクマネジメントの強化、利用者アンケートによる業務改善などにより良質なサービスの提供に努めます。

基本方針

■ 上越総合福祉センターに本部機能を集約し、拠点施設として運営していくことで、利便性の向上と法人の機能強化を図ります。

■ 組織の継続的発展に不可欠である人財の確保や職員の育成に努めます。

■ 新たな時代の幕開けにあたり、改めて社協の原点に立ち返り、基本理念の実現に向けて「信頼される社協づくり」、「住民主体による地域福祉の推進」、「利用者本位の福祉サービスの提供」に取り組んでいきます。



6 権利擁護支援体制の充実

市民から直接相談を受ける機会が多い「居宅介護支援事業所」などに向けて、権利を護るための事業や制度の啓発を進めるとともに、司法や福祉の専門職、関係機関等との連携を一層強化し、ご利用者の想いに寄り添う支援を行います。

また、それぞれの地域で権利擁護に関する相談に対応できるよう、体制の整備を図ります。



3 内部管理体制の強化

会計監査人の設置や内部監査人の配置により、内部管理体制を強化し適正な経営を行うとともに、透明性のある事業運営に努めます。



5 「住民福祉社会」の全市展開

2年のモデル期間が終了となった「住民福祉社会モデル地区」の取組の総括を行うとともに、全市に広げていくための働きかけを強化し、取組地区の拡大を図ります。



7 部門、支所横断による包括的な事業展開

様々な福祉（生活）の課題に対応できるよう、介護サービス、地域福祉など部門間の連携・協働の体制づくりを進めるとともに、本所と支所、支所間の連携を強化し、包括的な事業展開による個別支援や地域支援の充実を図ります。



重点項目と併せて進める部門ごとの強化項目

法人運営の円滑な実施

■公共性と透明性を追求する組織体制

社会福祉法人に求められる内部管理体制の強化、運営の透明性の確保と財務規律の強化を図ります。

①会計監査人を設置し、財務諸表の適正性と適法性をチェックします。

②法人自らの責任で法人内部に監査部門を設置し、法人全般の経営活動をチェックし、リスク管理、法令等の遵守に関する内部管理体制を強化します。

■安定した事業継続のための財政運営

①広報活動を通じて地域における公益的な取組についての情報発信や福祉活動に対する啓発を行い、会費納入率の向上や住民参画を推進します。

②社会福祉充実計画に基づく社会福祉事業として上越総合福祉センターの大規模改造を実施し、福祉拠点としての機能強化を図ります。

■安全・安心なサービス提供を継続するための人材育成

①全ての職員が、福祉職としての誇りと自信を持って仕事に向かえるよう研修制度、キャリアパス制度の導入・強化、労働環境の整備を行います。

②福祉職をめざす学生や障がい者の実習受け入れなど、指導者の育成や受け入れ体制の強化を図ります。



地域福祉事業・活動の推進

■福祉教育推進事業

小、中学校での子どもたちや地域住民などに対する福祉教育を推進していきます。

①教育委員会との連携により、学校と協働しながら継続的に福祉教育の取組が行われる仕組みづくりを進めます。

②「福祉教育プログラムシート」の有効活用により、効果的な福祉教育を実践していきます。

③住民福祉会との協働により、地域住民に対する福祉教育を進めていきます。

■ふれあいいきいきサロン事業

地域福祉活動計画の重点項目「交流の場づくり」を進めるために、立ち上げに向けた取組や活動支援の強化を図ります。

■ボランティアセンター事業

ボランティアの養成・育成講座を開催し、地域福祉活動計画の重点項目「地域の中で自分にできることに取り組み・リーダーを担う人づくり」を進めていきます。

■支え合いマップづくり事業

「近所圏域の支援が必要な人や住民同士のつながり、福祉（生活）課題などを把握し、福祉に対する意識を高めるツールとして実施地区を広げていきます。



○ごろね（そばがら枕）

・丁寧に手作りされた、通気性の良い天然素材からできた枕です。



介護・障害福祉サービス等の実施

利用者本位の福祉サービスの提供

- ① 地域福祉活動計画と連携し、介護・障害福祉サービスの事業の人材や情報等を活用し、連携による課題解決に向けた支援体制強化を図ります。
- ② サービスを担う職員が、確かな知識、技術によるサービス提供の実現に向けて、研修体制の充実を図り、福祉サービスの専門性の向上に取り組みます。
- ③ これまで取り組んできた経営情報の把握、分析を計画的に実施し、経営の質と併せてサービスの質向上を図り、安心して選択していただける福祉サービスの提供に取り組みます。



共同生活援助(障害者グループホーム)事業

地域における自立した生活が送れる住まいの場を提供し、個々の能力、適性に合わせた支援や相談を行い、利用しやすい地域福祉の拠点づくりに取り組みます。

上越圏域障害者地域生活支援センター事業

新潟県の委託を受け、精神科病院に長期入院されている方の地域移行・地域定着が進むように関係機関と連携し、地域支援体制の整備に取り組みます。併せて、圏域全体の地域づくりをめざし、アドバイザー事業にも取り組みます。

平成31年度 事業活動による収支予算及び主な事業内容

(単位：千円)

収 入		支 出		主な事業内容	
会費収入	27,751	法人運営	49,892	理事会・評議員会・専門部会・広報活動など	
寄付金収入	1,200	地域福祉事業	206,876	住民福祉会設置事業・福祉教育推進事業 支え合いマップづくり事業・地域懇談会事業 日常生活自立支援事業・法人後見事業 生活福祉資金貸付事業・春日山荘の運営など	
県補助金収入	2,500			介護保険事業	1,865,572
県社協補助金収入	2,696	特別養護老人ホーム事業	237,982	施設サービス計画に基づく日常生活の支援、機能訓練の実施など	
市補助金収入	54,832	障害福祉事業	179,078	デイケア・ショートステイ・ホームヘルパー・グループホーム(居所)・相談支援など	
その他の補助金収入	3,005	就労支援事業	93,137	障がいのある方の就労支援・自立した生活や社会参加の支援など	
共同募金配分金収入	15,809	受託事業	97,025	地域包括支援センター(東頸地区)の運営・指定管理施設の運営など	
受託金収入	154,261	補助事業	28,709	不登校の子どもたちに対する自立支援(自由の学び舎~やすづか学園)	
利用料等収入	30,139			合計	2,758,271
負担金収入	13,008				
就労支援事業収入	13,032				
介護保険事業収入	2,191,370				
障害福祉サービス等事業収入	257,794				
その他の収入	10,787				
合 計	2,778,184	合 計	2,758,271	収支差額	19,913

「施設整備等による収支」、「その他の活動による収支(積立資産の積立・取崩等)」の予算につきましては、上越市社協のホームページでご確認ください。



○竹炭入りお花かご

・玄関、お部屋、トイレなど、また贈り物にもぜひどうぞ!



住民福祉社会リポート

今年度から新たに取り組みむ地区を紹介します

和田区

和田区の和田地区振興協議会の中に昨年設置された「二水福祉クラブ」が、今年度住民福祉会に取り組みます。

地域での「見守り」意識を高め、お互いを気にかけて合う関係性をつくるため、見守りに関する学習会の開催や高齢者の買い物支援についても検討し、実施していく予定です。



有田区

有田区で上越市の「地域支え合い事業」に取り組んでいる「有田福祉の会」は、地域の方々に対する福祉の啓発講座を実施し、福祉活動の協力を広げ、地域に必要なとされる新たな事業への取組を予定しています。両地区とも「住民福祉会」の必須事業となっており、「地域住民に対する福祉教育」から取組が進められます。具体的な事業については、後ほど紹介していきます。

活動レポート 地域でキラリ!



おぐる地域活性化協議会
会長 やぎ ゆうじ 様

安塚区おぐる地域は、8集落で構成され、平成28年に地域の活性化を目的に、北陸農政局の採択を受け、町内会長の八木勇二さんが代表に就任され地域活性化に取り組みられています。

同協議会では、地域への思いを込めた「将来ビジョン」を作成しました。地域の素材を基本に、集落の元氣・棚田、空き家の活用・山菜等山の恵みの活用と四分科会を構成し事業の取組を進めています。

ご本人からおぐる地域の魅力を語っていただきました。

おぐる地域の歴史は古く、恵信尼文書に



務められ、横尾家屋敷跡の記念館には、全国から生誕の地を訪ねる方が多くあります。毎年7月に地元行野集落住民と、ろうあ者の交流が行なわれ横尾家の雪室（文化庁指定の文化財）で熟成されたお酒が振る舞われています。

後世に偉業を伝えるため絵本「そのままいいよ」を発行し、全国の支援学校への贈呈と共に好評販売中です。

朴の木集落では、安塚小学校の協力を得て棚田にヤナギバヒマワリを植え、秋には最上段で「棚田カフェ」を開催。2月の「灯の回廊」では小黒の専敬寺の石段を利用した灯をたどり撞かれる鐘楼の大鐘は、村々に響き渡りました。地域の宝ものを大事に「将来ビジョン」に込められた思いに向かって皆で進んでいきたいと語られました。

（ホームページ「おぐる見聞録」をご覧ください。絵本購入のお問い合わせは、おぐる町内会 八木勇二さんまで。 ☎ / FAX 025-592-2382まで）

○福まもり

・一つひとつ手作りされた温かい心のこもったお守りです。



善意の寄付に感謝を込めて…

平成31年
2月1日から平成31年3月31日まで

心のかよいあう、あたたかいまちづくりのため、皆さまからのご浄財を社会福祉に使用させていただきます。
大変ありがとうございました。(寄付金額1万円未満はご芳名のみ掲載。順不同・敬称略)

社会福祉事業のために

- 本所
株式会社コアテック上越営業所 支援金
高田日蓮宗寒修行団 350,000円
匿名 10,000円
- 安塚支所
やすづか学園
秋山正道、富永良司、田村雅彦 支援金
- 浦川原支所
浦川原球遊会 16,696円
- 柿崎支所
柿崎区連合仏教会 20,000円

物 品



- 本所
藤縄留治ご家族
オムツ・リハビリパンツ多数
- 花梨の会 タオル119枚
松矢良子(鴨島) オムツ6袋、パット2袋
廣瀬暢納 タオル68枚

古江久栄 エンシュア(栄養剤)多数
謙信高志の里
重野恒子 小物入れ50個

デイホームやちほ
平野一男
シルバーカー1台、紙オムツほか

●安塚支所
やすらぎ荘
匿名 歩行器1台、車椅子1台ほか
匿名 紙パンツ2袋、パット5袋ほか

●頸城支所
無憂の里
JAえちご上越助けあい組織みのり会
ティッシュペーパー15箱

●吉川支所
加藤昇 紙パンツ6袋ほか
山岸昌夫 毛布7枚、肌掛け1枚ほか

●板倉支所
HS上越南板倉サテライト
山崎茂 食食用エプロン他 多数

●名立支所
椿寿苑
近藤秀雄 肌着20枚

使用済切手

伊藤昭男、丸七商事(株)、長谷川栄一、高橋勝巳、グループホーム癒しの家柿崎、大島郵便局、佐久間清子、高田昭和町郵便局、浦川原物産館、株式会社滝田、一般財団法人上越環境科学センター、川浦郵便局、高田寺町郵便局、パナソニック・タワージャズセミコンダクター株式会社、第7地区民生委員児童委員協議会、株式会社カスガ、有限会社渡辺工務店、柿崎郵便局、みどり自動車学校、音訳ボランティアあしびの会、フコク生命保険相互会社、沖見郵便局、敦井産業(株)上越支店、石黒義英、(株)MARUWA、丸紅新電力、高田本町一郵便局、犀瀧郵便局、JF上越市漁業協同組合、木楽会、匿名

※使用済み切手は、NGO kubikino「前島密くらぶ」へ手渡し、お金に換えて、国際的な福祉活動の一部に役立てられています。

『くつろぎと明日への元気』を育みます

柿崎ふれんどり~ホームうらはま 新規開設のお知らせ



4月1日に、「柿崎ふれんどり~ホームうらはま」が開設しました。
障がいのある方が、住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らせるために、住まいの場グループホームを整備しました。
地域の皆様とのふれあいを大切にし、入居者の皆様と、楽しく元気な生活が送れるように支援します。

【問合せ先】 ふれんどり~ミルはまなす
電話 025-536-6200
FAX 025-536-6415

理事会・評議員会開催報告

3月19日に平成30年度第3回理事会、3月28日に第3回評議員会を開催し、全ての案件が原案通り可決・承認されました。

【議案】	
1. 平成30年度資金収支補正予算について	6. 平成31年度事業計画及び資金収支予算について
2. 定款の変更について	7. 地域福祉活動計画について(理事会案件)
3. 処務規程の変更について(理事会案件)	8. 施設長の選任について(理事会案件)
4. 給与規程の変更について(理事会案件)	9. 評議員会の招集について(理事会案件)
5. 経理規程の変更について(理事会案件)	10. 理事の選任について(評議員会案件)



○竹炭

・雪深い地元で育った竹を材料に、手間と時間をかけ作られた竹炭です。

さくら聖母の園
佐藤税務会計事務所
株式会社 高田モータース
藤林内科医院
医療法人 知命堂病院
大和電建 株式会社
医療法人社団 くるきクリニック
上越市建設業協会
新潟県労働金庫 高田支店
大手屋旅館
高坂防災 株式会社
株式会社 朝倉
NPO法人 ポプラの家
有限会社 いろはビルサービス
株式会社 宮崎商店 本社
有限会社 サカグチ
有限会社 石倉製麺所
株式会社 関原工業所
一般財団法人 上越市地域医療機構
飛田テック 株式会社
有限会社 カザマデンキ
有限会社 上越浄化槽管理センター
株式会社 有坂建設
富永金属工業 株式会社
有限会社 晴海製作所
株式会社 桑原測量社
サクラ印刷 株式会社
株式会社 エルコム
上越福祉会 かなやの里
かなやの里療護園
社会福祉法人 敬心会 こがね保育園
社会福祉法人 清和会
株式会社 大昭商事
有限会社 住研
高橋土建
光風書道教室
長養館
上越地区保護司会
真宗大谷派 高田別院
関根学園高等学校
社会福祉法人 ほたる保育園
田中酒造 株式会社
杉田医院
旭ビル管理 株式会社
有限会社 彦坂オフィスサービス
島津工業 株式会社

お茶のひしだい
株式会社 尾玉屋商店
株式会社 リボン
株式会社 大谷ビジネス
有限会社 京屋佛壇店
新東産業 株式会社 上越支店
株式会社 上新ビルサービス
株式会社 セラピ
有限会社 不二印刷
二幸産業 株式会社 新潟支社 上越営業所
株式会社 マルトミ
新陽サービスエンジニアリング 株式会社 上越営業所
株式会社 東條造花店
株式会社 井部商会
株式会社 こやま
信越アステック 株式会社
株式会社 イズミ
医療法人社団 早津内科医院
畠山医院
医療法人社団 慧生会 さくらの木心臓血管外科クリニック
山岸医院
医療法人 三交病院
株式会社 澤井商事
有限会社 信生工業所
株式会社 アイビック商事
有限会社 内山商会
株式会社 栄鵬建設
株式会社 北島車輜
株式会社 キュービットパレイ
株式会社 サトウ産業
上越技研 株式会社
有限会社 新清興業
有限会社 東頭設備
有限会社 長倉工易
有限会社 ナカジマ
新潟県建設業協会安塚支部
有限会社 パル設計
有限会社 丸田商事
安塚精工 株式会社
株式会社 山田商会
株式会社 頸城建設
大陽開発 株式会社
株式会社 武江組
株式会社 大嶋建設興業
株式会社 藁和土建
三星工業 株式会社 浦川原テクノセンター

有限会社 東自動車商会
浦川原診療所
株式会社 自然芋そば
新潟第一酒造 株式会社
株式会社 カスガ
ワークセンターおおすぎのさと
株式会社 三牧建設工業
株式会社 古田組
株式会社 カタギリ設備
株式会社 杉政建設
松村自動車工業
有限会社 竹越自動車工業
理研製鋼 株式会社
ウエノテックス 株式会社
株式会社 矢野電気工業所
有限会社 滝沢紙店
有限会社 金子鉄工所
有限会社 渡辺商事
三星工業 株式会社
有限会社 原田オート
山澤建具店
上越建設工業 株式会社
米山水源カントリークラブ
新貝工業 株式会社
株式会社 越後屋材木店
株式会社 柿崎機械
大和ハウス工業 株式会社
新潟スーパー産業 株式会社 柿崎支店
株式会社 柿崎自動車学校
高原工業 株式会社
市原左宮土木工業所
木村組
中郷区老人クラブ連合会
新山屋
株式会社 中央測地土木
有限会社 トクテツ
株式会社 二幸住建
平和産業 株式会社
名立運送 株式会社
株式会社 牛木組
株式会社 霜越建設
上越信用金庫 名立支店
救護施設 名立園
たちばな保育園
株式会社 ゆめ企画名立

多くの施設や企業の皆さまからご協力をいただき、大変ありがとうございました。
本年度も引き続きよろしくお願ひ致します。

平成31年度 上越市社会福祉協議会会費のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法により各都道府県及び各市区町村に設置されている団体です。
上越市社会福祉協議会では、基本理念『共に生き 共につくる 福祉社会を目指して』のもと、上越市の地域福祉を推進していくためのさまざまな事業活動に取り組んでいます。これらの事業活動を行い、地域福祉を推進していくために、会費は極めて重要な役割を担っています。
つきましては、後日、納入のお願いをさせていただきますので、本会の活動の趣旨にご理解とご賛同をいただき、今年度も皆さまからご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



○ソックモンキー
・触り心地の良い、心なごます幸福を願うおさるの人形です。

平成30年度上越市社会福祉協議会会費

協力団体

順不同

金谷地区町内会長会
直江津タクシー 株式会社
上越信用金庫 本店
シンエツ印刷 株式会社
有限会社 高橋青果店
有限会社 金谷雄三薬局
合資会社 本間鉄工所
北陸産業 株式会社
有限会社 北島組
敦井産業株式会社 上越支店
株式会社 高館組
有限会社 鳥まん
頸城ハイヤー 株式会社
株式会社 阿部建設
株式会社 布施鉄工所
有限会社 ノーブルエンジニアサービス
有限会社 笹川メッキ工業所
タカノ食品株式会社 上越営業所
信越機工 株式会社
株式会社 室岡林業
田辺商事 株式会社 上越営業所
上越鉄筋興業 株式会社
協業組合 太陽自動車工業
上越産業 株式会社
信光寺
株式会社 新潟県厚生事業協同公社 上越営業所
有限会社 新潟日報 直江津東販売センター
デイサービス大竹機能訓練センター
株式会社 中元組 上越支店
株式会社 Wastec ENERGY
株式会社 水嶋電気工事
株式会社 井部会計
頸城運送倉庫 株式会社
株式会社 富士産業
有限会社 エッチ・エスワールド
社会保険労務士仙名事務所
株式会社 越後薬草
株式会社 サカグチ金属工業
株式会社 北原塗料店 上越営業所
株式会社 ヒラタのタネ
稲垣鐵工 株式会社
有限会社 小島組
頸城水道 株式会社
池田印店
一般財団法人 上越市環境衛生公社
新潟総合警備保障株式会社 上越支社

一般財団法人 上越環境科学センター
大竹接骨院
日鉄住金工材株式会社
竹原テント商会
田辺建設 株式会社
株式会社 井上商会
株式会社 大島組
新井電機 株式会社
北陸工業 株式会社
株式会社 上越不動産鑑定所
聖母保育園
ケイワ総合マネジメント 株式会社
新潟県労働金庫 直江津支店
社会福祉法人五智保育園
有限会社 川島治郎七商店
株式会社 荷屋建設
株式会社 渡辺板金
株式会社 サトウ産業
つくし工房
医療法人社団 斉藤医院
久保田建設 株式会社
さくらメディカル株式会社
株式会社 東光クリエート
株式会社 平林塗装
株式会社 東北測量設計社
株式会社 城東電工
公益社団法人 上越市有線放送電話協会
株式会社 清水組
株式会社 ヤマダトータル
有限会社 三栄
エスピーガーリック食品 株式会社 高田工場
株式会社 岡田測量
株式会社 高橋建設
株式会社 タマルヤ
県厚生連 上越総合病院
株式会社 上越工産
株式会社 竹田工務店
株式会社 岩の原葡萄園
立入住設 株式会社
春日山神社
リコー・ジャパン株式会社 新潟支社 上越事業所
上越地域総合健康管理センター
田辺工業 株式会社 電力事業部
株式会社 幸村萬治商店
有限会社 増井オート
上越ヤクルト販売 株式会社

医療法人社団 木村歯科クリニック
株式会社 新潟日報社 上越支社
有限会社 双葉自動車
株式会社 一印上越魚市場
丸運建設株式会社 上越支店
社会福祉法人 高志保育園
上新開発 株式会社
株式会社 上越道路
藤村ヒューム管 株式会社
立正佼成会 上越教会
株式会社 牛木組 上越営業所
株式会社 サポートワン
株式会社 上越自動車学校
株式会社 ナルサワコンサルタント 高田支店
株式会社 ナルス 本部
株式会社 飯田ボーリング工業
株式会社 荻谷商店
株式会社 サトコウ
株式会社 大杉屋惣兵衛
株式会社 上越タイムス社
株式会社 ジョーサン
株式会社 上越メンテナンス
有限会社 藤田新聞販売会社
株式会社 大雅建築設計事務所
山口建設 株式会社
株式会社 高菱
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 長岡支店 上越支社
有限会社 町田醤油味噌醸造場
宗教法人 善念寺
くびき野バス 株式会社
有限会社 本山商店
ワタナベ美容室
有限会社 杉田経営センター
有限会社 松岡材木店
和同保育園
株式会社 サン・スズキ
株式会社 イチコ
合名会社 小川紙店
若葉園
有限会社 高山精肉店
大原運動用品 株式会社
株式会社 高田館
株式会社 樫野商店
上越ケーブルビジョン株式会社
母子生活支援施設 みこころ荘
マリア愛児園

平成30年度 上越市社会福祉協議会会費実績のご報告

会費の納入につきましては、町内会長および町内会役員の皆さまをはじめ、多くの企業・法人・団体、並びに市民の皆さまからあたたかいご支援とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年度、皆さまからご協力いただきました会費は以下の通りです。上越市の地域福祉の推進のため、有効に使わせていただきます。

◇普通会費 822町内会 28,127,173円 ◇賛助会費 387名 583,000円

◇団体会費 274団体（企業・法人等） 1,234,000円

※ご協力いただいた団体様のお名前を10ページと11ページに記載させていただきましたのでご覧ください。

合計 29,944,173円



○竹炭シューキーパー

・竹炭がつまっています。靴の中に入れてたりしてお使いください。

自分らしく生きるための権利擁護講座

最後まで「自分らしく生きる」ための制度について、一緒に学んでみませんか？
おひとりでも気軽に参加できるミニ講座と、社協による出前講座があります。(クイズや映像で楽しく学ぶツールをご用意していますのでどうぞお問い合わせください。)

～ミニ講座～

自分の権利を守るために知っておきたい
「成年後見制度」
「遺言・相続」「医療」
について一緒に学びましょう。

専門家による

上越市社協オリジナル
エンディングノート
「わたしノート」を初回
参加時にお渡しします。
「わたしノート」を利用
しながら受講いただけます。



	第1回	第2回	第3回
内容	「知って安心身近な制度 ～成年後見制度～」 講師：公証人	「これだけは知って おきたい遺言・相続」 講師：弁護士	「いざという時あわてない ～医療について～」 講師：医療関係者
会場	前期：浦川原地区公民館（浦川原区釜淵5番地：浦川原区総合事務所隣接）		
日時	6月8日④ 午前10時～11時30分	6月22日④ 午前10時～11時30分	7月6日④ 午前10時～11時30分

◎対象：上越市にお住まいの方（各回40人先着） ◎参加費：100円

◎申込方法：開催日の1ヵ月前から申し込みを受け付けます。1週間前までにお申し込みください。

上越市社会福祉協議会 地域福祉課 権利擁護・生活支援係 ☎ 025-521-1212 FAX 025-526-1230

じぶんの町を良くするしくみ

平成31年度赤い羽根共同募金 助成金公募のご案内

上越市共同募金委員会及び新潟県共同募金会では、赤い羽根共同募金を財源とし、
地域での福祉活動やボランティア活動等に対して助成を行います。



町内会等が行う地域での 福祉推進のための活動費助成

- 事業期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- 助成対象 上越市内の町内会・自治会 など
- 対象事業 地域での福祉課題の解決に向けた事業
- 助成金額 1事業5万円以内
- 助成率 10分の10助成
- 申請期間 令和元年5月28日④必着



地域福祉を目的とした福祉団体や ボランティア団体などの活動費助成

- 事業期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- 助成対象 福祉団体・ボランティア団体 など
- 対象事業 地域での福祉課題の解決に向けた事業
- 助成金額 1事業15万円以内
- 助成率 10分の10助成
- 申請期間 令和元年5月28日④必着

詳細は上越市社会福祉協議会ホームページに掲載の「募集要項」をご覧ください。また、上越市共同募金委員会各分会（上越市社会福祉協議会各支所）にご連絡いただければ「募集要項」を郵送いたします。

なお、申請書は上越市社会福祉協議会ホームページ及び上越市共同募金委員会各分会に用意してあります。



平成31年度共同募金広域助成申請を受付中です

詳しくは新潟県共同募金会ホームページ (<http://www.akaihane-niigata.or.jp/>) をご覧ください。

[お問合せ先]

上越市共同募金委員会(電話:025-526-1515)又は上越市共同募金委員会各分会(上越市社会福祉協議会各支所)へ。

皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

[連絡先] 上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515・FAX 025-526-1230 Eメール jsk-jouetu@jouetushisyakyo.jp